

お参りは24時間365日 「手元供養」は お洒落でラクチン

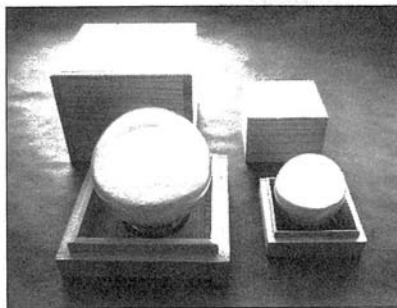
いっそお墓を作らず、いつでも自宅で供養できるようにという発想から生まれたのが手元供養だ。

いつも身近で供養したいという遺族のニーズと、高価なお墓や移動時間のかかるお参りで遺族に負担をかけたくないという故人の希望にぴったりと重なり、ここ数年で需要を伸ばしてきた。

手元供養は自宅用ミニ骨壺や、遺骨を入れるペンダント、指輪、オブジェなどから、焼骨を加工しパウダーにしてプレートや人工宝石に形成するタイプまでさまざまなものがある。身につけたり、お洒落で洋間にもマッチするものなど、デザイン性も高い。

値段は指輪が2～15万円、オブジェなら10～30万円程度が相場。

手元に置かない分の遺骨は、各宗派の本山で合祀納骨供養を受けたり、自然葬、永代供養墓に納骨するなどの方法がある。



(左)「エターナルパウダー」パウダー状にくだいた遺骨を納める直径4.5～12cmの球体グラス3万1500～6万3000円(値段は骨量による)

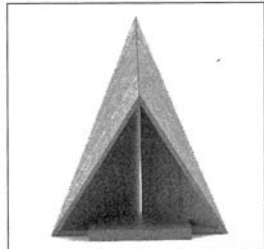
◎エターナルジャパン

☎03・3846・4380

(下左)「SOUSHA想舎 KASHIKO」骨壺などの手元供養品を置く、洋間にもぴったりなインテリア3万9900円

◎メモリアルアートの大野屋

☎0120・02・8888



(下右)「メモリアルダイヤモンド」遺骨から炭素を抽出して作るダイヤモンド39万9000円～(値段はカラット数による。台座の料金は別途)

◎祈りと癒しの店
みかげのたま

☎044・221・5001